

# 日産厚生会玉川病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究課題名（研究番号）	高齢者気胸におけるフレイルは治療選択、成績を反映するか？ (No. )
当院の実施責任者 (所属)	大橋 康太 (気胸研究センター)
他の研究機関および 各施設の研究責任者（所属）	なし
本研究の目的	気胸は肺嚢胞が破裂することでおこります。お若い方やご高齢の方になりやすい病気です。ご高齢の方の気胸は肺の病気や他の病気が原因でなることが多いです。病気は一般的に年齢が高いことで治りにくいことがわかっていますが、フレイルと呼ばれる状態が原因と考えられています。フレイルは「高齢により体力低下し、病気から治ろうとする体の防御能力が弱くなり、病気が治りにくい状態」です。11項目から構成された病気にかかっているか、治療されているかでフレイルがわかるModified frailty index Score(MFI)-11を使用して、当院で入院加療を要した65歳以上の気胸の方におけるフレイルと治療方法、成績の関連について検討することとしました。
対象期間	2015年1月1日から2021年12月31日まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に当科にて65歳以上の気胸の診断で入院加療をされた患者様（300名ほどの方が対象になる見込みです。） ●利用する情報 カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します
試料/情報の他の研究機関への 提供および提供方法	共同研究施設以外への試料・情報の提供はありません
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除し解析を行います。また、研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究のために収集したデータは共同研究以外では使用せず、研究終了後5年間保管し、その後はすみやかに消去します。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：03-3700-1151（代表） 担当者：大橋 康太、坪島 顕司、栗原 正利
備考	